輸送条件書

1 業務内容

- (1) 仕向港までの輸送手配
- (2) 仕向国輸入通関時に必要な書類（領事査証、原産地証明等）の確認と取得手配
- (3) 輸出貿易管理令等にかかる取引審査・該非判定、米国再輸出規制にかかる該当品の有無の確認、及び、該当品がある場合の輸出許可取得手続き
- (4) 船積書類（B/L、インボイス、パッキングリスト等）の作成
- (5) 輸出通関手続き
- (6) 危険品がある場合の諸手続き
- (7) 温度管理品がある場合、輸送中（通関手続き中、内陸輸送中含む）の温度管理に留意すること。
- (8) 貨物海上保険付保
- (9) 経由国を通過するための諸手続き
- (10) 仕向港から仕向地までの内陸輸送
- (11) 上記に付随する業務

2 輸送条件

- (1) 船積港 日本国内港（受注者の手配による）
- (2) 仕向港 ミクロネシア国 Yap Port
- (3) 仕向地：
（宛名）College of Micronesia, Fisheries and Maritime Institute
（住所）Abai village, Tomil municipality, Yap State, Federated States of Micronesia
- (4) 輸送対象機材
海上輸送：機材番号 2
- (5) 業務の範囲
仕向地における荷卸しまで（仕向地でのデバンニング含む）
- (6) 安全かつ迅速な輸送
受注者は、仕向け地に至るまで、安全かつ迅速な輸送を手配しなければならない。
海上輸送にあたっては、受注者は原則次の条件を満たす船舶を手配しなければならない。
（ア） 船齢は 15 歳以下

- (イ) 国際船級協会連合（IACS）の正会員または準会員の船級を有していること
- (ウ) 国際総トン数1000トン以上
- (6) 積替え条件
途中経由地での積替えは原則的に禁止する。ただし、輸送事情等やむを得ない理由で積替えする場合は、認めることとするが、貨物海上保険料等の追加分が発生する場合には、受注者の負担とする。
- (7) 発注者又は荷受人の責任と費用負担で行う事項
 - ① 相手国における輸入通関手続き
受注者は荷受人の輸入通関手続きを側面支援し、免税手続きが速やかに行なえるよう必要書類を遅滞なく提出すること。
 - ② 通関に日数を要した場合の保管料
通常に通関に必要な日数にかかる保管料は受注者の負担とするが、通常以上に日数を要した場合で、かつ受注者の責によらない場合の保管料は発注者又は荷受人の負担とする。
- (8) 仕向港から仕向地までの陸上輸送
現地の事情を踏まえつつ、内陸輸送エージェント、輸送手段、ルート、コンテナは買い取りか借り上げかなどについて比較検討の上、安全で効率的な輸送方法を選択すること。また、第三国の通過に必要な経由国での手続きについては、原則として受注者が行い、受注者の費用負担とする。
- (9) その他注意事項
機材に車両がある場合、内陸輸送中の自走は不可とする。指定倉庫受けから本船のエプロンまでの横持ちや RO/RO 船のランプウェイの昇り降り、トレーラへの昇り降りの際は運転可能とする。

3 貨物海上保険

発注者を被保険者、受注者を保険契約代行者として、受注者は以下の保険条件で海上貨物保険を手配する。なお、船積完了または輸送業者への引渡時点から保険が適用される。

- ・ 付保期間：仕向港荷揚げ後 90 日
- ・ 協会貨物約款（A）（Institute Cargo Clause(A)）
- ・ 第三者求償権放棄特約を認める
- ・ 保険金額は機材費、梱包・輸送費の合計 100%とする

4 輸送書類

- (1) 必要書類と部数

受注者は、以下の書類が発行され次第、発注者に速やかに提出すること。

提出書類名	海上輸送
① 海上輸送 : Bill of Lading *	正 3 部、写 2 部
② Invoice **	正 1 部 写 2 部
③ Packing List**	正 1 部 写 2 部
④ 保険証券/Marine Cargo Policy	正 2 部、写 1 部
⑤ 海上保険料請求書/Debit Note	正 2 部
⑥ 検量証明書***	必要に応じて
⑦ 原産地証明書	正 1 部、写 1 部
⑧ 領事査証	必要に応じて
⑨ 梱包材熱処理証明書等****	必要に応じて
⑩ 非木材証明書	必要に応じて
⑪ 輸送日程報告カード (確定)	電子データ 1 部
⑫ 輸出許可通知書	正 1 部

* B/L は荷受人宛の船積港から仕向地までの一貫した輸送責任を有する Combined Transport (Multimodal) B/L であり、運賃払込済み無故障船荷証券 Clean B/L とする。

** 書式は受注者のものを使用すること。荷受人宛として受注者署名入りとすること。

*** 海上輸送の場合、日本海事検定協会あるいは新日本検定協会による検量を行い、必要に応じて検量証明書を提出すること。

**** 経由地で必要な場合は取り付けること。

(2) 船積書類記載事項

(Consignee)

College of Micronesia, Fisheries and Maritime Institute

Person in charge: Mr. Tioti Bauro Teburea

Tel: +691 350 5244

Address: College of Micronesia-FSM

P.O. Box 1056 Colonia Yap, FM 96943

(Notify Party)

- ① JICA Micronesia Office, 2nd Floor Martin' s Building Kaselehlie Street, Kolonia, Pohnpei, FM 96941, The Federated States of

Micronesia

Person in charge: Mr. Toshikazu NONAKA

E-mail: Nonaka.Toshikazu@jica.go.jp

Tel: +691 320 5350

② College of Micronesia, Fisheries and Maritime Institute

Person in charge: Mr. Tioti Bauro Teburea

Tel: +691 350 5244

(Shipper) 受注者とする。ただし、on behalf of JICA と追記すること。

(その他)

以下の文言を記入すること。

“The above mentioned equipment is to be donated under Technical Cooperation by the Government of Japan.”

以上